

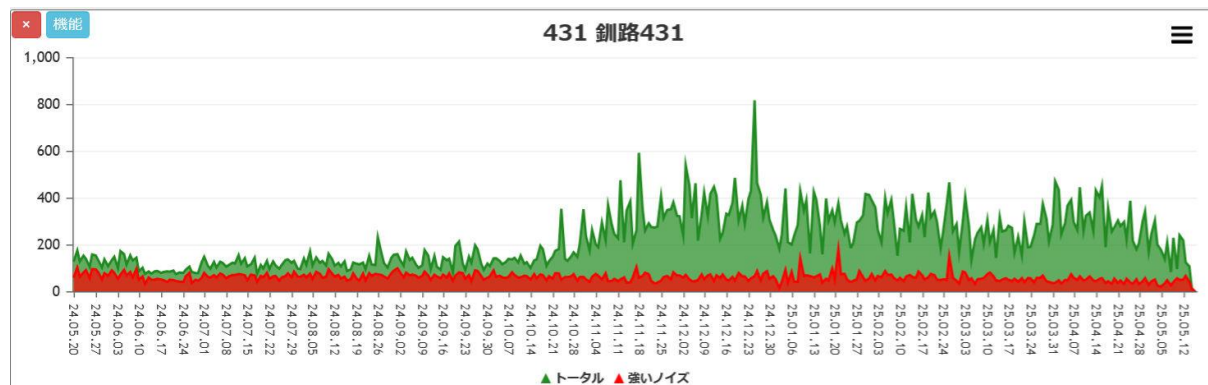
250515 北海道のデータについて



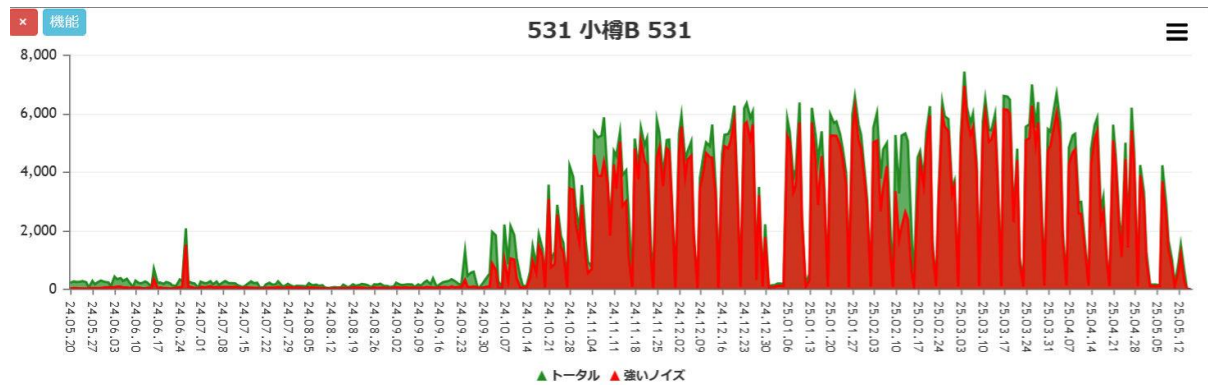
【釧路】と【小樽 531】の長期に続くデータが、同時期に減衰してきています。360 日間の日毎のグラフで見ると 次のように、昨年 9 月頃のほぼ同じに立ち上がって、連続データが続き、4 月頃から同期するように減衰してきています。双方のデータを 60 日間で見ると、本日 5/15 あたりに減衰してきています。

【釧路】と【小樽 531】のデータは、パルス数は小さいのですが、半年以上の長期に続いた為、それなりに規模は大きいと思われ、M5 以上、M6 前後程度の地震の可能性があります。また【函館】にも散発的な 1 本立ちが複数出ていて、直近の 5/5、6 の緑の幅のある 1 本立ちは 10 万を超えていて、関連が考えられます。観測点の位置関係からみて、北海道南部の震源の可能性が高く、しばらく注意が必要です。以下に関連のデータを載せます。参考まで。

釧路 360 日日毎データ



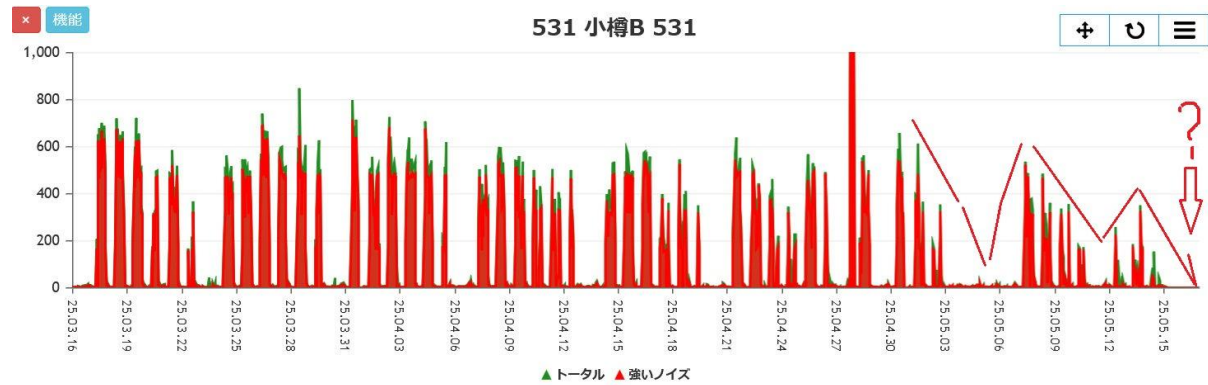
小樽 531 360 日日毎データ



釧路 60 日間データ



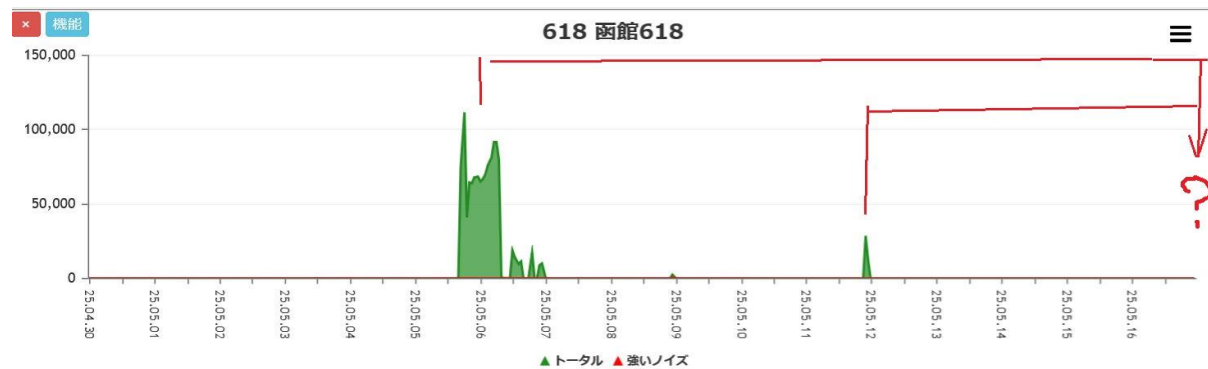
小樽 531 60 日間データ



函館 360 日日毎データ



函館 15 日間データ



位置関係

